



クラウド接続 接続先サービス初期設定手順書 (Azure)

〈まえがき〉

1. 本書の位置づけ

本書は、beat クラウド接続サービスをご契約になっているお客様を対象に、Microsoft Azure（以下、Azure といいます。）側にて必要となる、アプリケーション（サービス プリンシパル）の作成手順、また、ロールの設定手順をご案内するものです。アプリケーションを作成されると、beat-box での設定時に使用する情報を取得することができます。

2. 前提条件

本書でご案内している手順は、Azure に Azure Portal を操作できるお客様ご自身のアカウントをお持ちであることを前提としております。

また、本書は、beat クラウド接続サービスをご利用になるために必要なアプリケーション ID（サービス プリンシパル ID）、クライアント シークレットの値（サービス プリンシパルのパスワード）、パブリッシャー ドメインの取得方法とロールの設定方法についてはご案内しておりますが、クラウド接続先の仮想ネットワーク（VNet）の作成やゲートウェイ サブネットの追加、その他の Azure 初期設定については、あらかじめお客様ご自身で実施していただく必要があります。

3. 注意制限事項

本手順書内の Azure Portal 画面は、2021 年 6 月 1 日時点のものを使用しております。以降に Azure の仕様が変更された場合、項目名やレイアウトが異なる可能性がありますのでご注意ください。また、Azure の公式ウェブサイトでも各設定手順がご覧になれます。

4. 商標について

Microsoft、Azure、その他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

〈目次〉

1. クラウド接続の利用開始までの設定	1
1.1. はじめに	1
1.2. クラウド接続利用開始までの設定フロー	1
2. アプリケーションの作成手順	2
3. ロールの設定手順	8
4. beat-box の設定に必要な情報取得手順	16
4.1. 仮想ネットワーク名、仮想ネットワークのアドレス空間、リソース グループ名 の確認方法	16
4.2. アプリケーション（クライアント）ID の確認方法	19
4.3. クライアント シークレットの再作成方法	22

1. クラウド接続の利用開始までの設定

1.1. はじめに

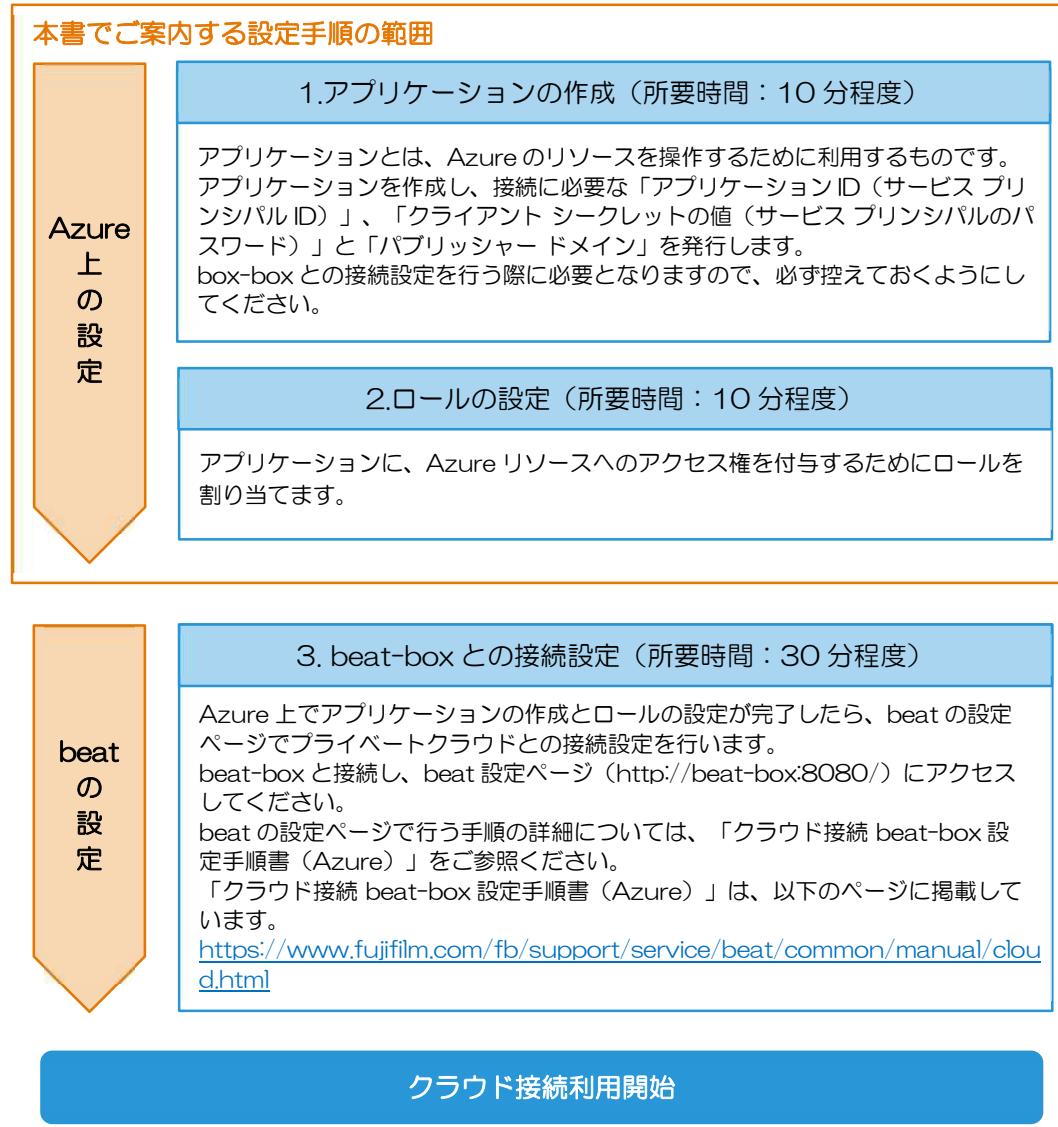
「beat クラウド接続サービス」は、beat-box とパブリッククラウドサービス内の仮想プライベートネットワークとの間を VPN で接続するサービスです。

本サービスをご利用になるために、Azure の設定と beat-box の設定をお客様に実施していただく必要があります。本書では、お客様に実施していただく設定のうち、Azure Portal 上で行う設定の手順についてご案内しております。

1.2. クラウド接続利用開始までの設定フロー

お客様に実施していただく作業のフローは以下のとおりです。

なお、下の図にて示している所要時間は目安であり、お客様の環境により異なります。



2. アプリケーションの作成手順

beat-boxとの接続設定では、Azureの設定情報が必要になります。

本章では、以下3項目を取得することができます。既に情報をお持ちの場合は、次の設定に進んでください。

- ・アプリケーションID（サービスプリンシパルID）
- ・クライアントシークレットのパスワード（サービスプリンシパルのパスワード）
- ・パブリッシャードメイン

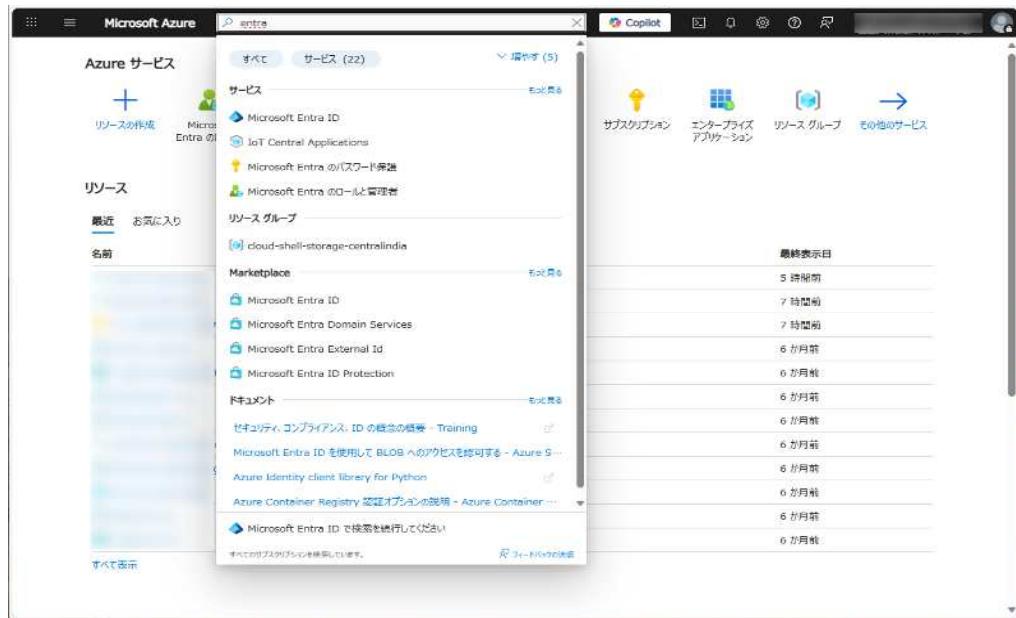
1. Azure Portalにサインインします。

以下のURLにアクセスし、お持ちのアカウントでAzure Portalにサインインしてください。

<https://portal.azure.com/>

2. Azure Portalのトップ画面が表示されます。

画面上部の検索バーにて[Microsoft Entra ID]と入力し、検索バーの下に表示される検索候補から[Microsoft Entra ID]を選択してください。



3. Microsoft Entra ID の概要画面が表示されます。
画面上部メニューから、[追加]さらに、[アプリを登録]をクリックしてください。



Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot ホーム > 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 | 概要

概要

ユーザー グループ エンタープライズ アプリケーション

アラート

マイ フィード

名前 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 ユーザー 25
テナント ID beatdev.onmicrosoft.com グループ 2
プライマリ ドメイン beatdev.onmicrosoft.com アプリケーション 36
ライセンス Microsoft Entra ID Free デバイス 1

警告: グローバル管理者 13 Microsoft では、グローバル管理者を 5 人未満にすることをお勧めしています。

警告: 組合型の認証方法ポリシーに移行する 13 サービスへの影響を避けるために、2025 年 9 月までに認証方法を従来の MFA および SSPR ポリシーから移行してください。

4. アプリケーションの登録画面が表示されます。
任意で名前を入力し、サポートされているアカウントの種類にチェックを入れ、リダイレクト URI を入力してください。
[登録]をクリックしてください。



Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot ホーム > 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 | 概要 > アプリケーションの登録

* 名前 このアプリケーションのユーザー向け表示名 (後で変更できます) example_app

サポートされているアカウントの種類 このアプリケーションを使用したりこの API にアクセスしたりできるのはだれですか?

この組織ディレクトリ内のアカウント (富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 のみ - シングルテナント)

任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Microsoft Entra ID テナント - マルチテナント)

任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Microsoft Entra ID テナント - マルチテナント) と個人用の Microsoft ファクトリ (Skype、Xbox など)

個人用 Microsoft アカウントのみ

リダイレクト URI (省略可能) ユーザー認証が成功すると、この URI に絶対応答を返します。この時点での指定は省略可能で、後ほど変更できますが、ほとんどの認証シナリオで値が必要となります。

Web 値: https://example.com/auth

作業に使用しているアプリをこちらで登録します。ギャラリー アプリと組織外の他のアプリ [エンタープライズ アプリケーション] から追加して統合します。

続行すると、Microsoft プラットフォーム ポリシーに同意したことになります

登録

5. アプリケーションの作成が完了し、アプリケーションの概要が表示されます。
画面左部のメニューから、[証明書とシークレット]をクリックしてください。

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot

ホーム > 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 | 概要 > example_app

概要

クイック スタート 総合アシスタント 問題の診断と解決 管理 プラントド化とプロパティ 場所 証明書とシークレット トーグル構成 API のアクセス許可 API の公開 アプリ ロール 所有者 ロールと管理者 マニフェスト サポート + プラットフォーム

表示名 example_app アプリケーション (クライアント) ID プロジェクト ID ディレクトリ (テナント) ID サポートされている API の種類 所属する組織のみ

クライアントの資格情報
証明書またはシークレットの追加
リダイレクト URL
リダイレクト URL を追加する
アプリケーション ID の URL
アプリケーション ID の URL
ローカル ディレクトリでのマニフェスト アプリケーション example_app

新しい強化されたアプリの登録へようこそ。アプリの登録 (レジスト) からの変更点を確認するときご希望ですか? 詳細情報

2020年6月30日以降、Azure Active Directory 認証ライブラリ (ADAL) および Azure Active Directory Graph に新しい機能はもう追加されません。テクニカルサポートとセキュリティ更新プログラムは今後も提供されますが、機能更新プログラムは提供されません。アプリケーション ID (MSAL) および Microsoft Graph にアップグレードする必要があります。 詳細情報

概要 ドキュメント

Microsoft ID プラットフォームを使用してアプリケーションを作成する

Microsoft ID プラットフォームは、認証サービス、オープンソースライブラリ、アプリケーション管理ツールです。機能に基づく最新の認証リソースの作成、APIへのアクセスと保護、ユーザーと顧客のサインインの監査を行うことができます。 詳細情報

https://portal.azure.com/#view/Microsoft_AAD_RegisteredApps/ApplicationMenuBlade/~/CreateDetails/appId/51d14240-6b55-46de-911f-e9666c778c4b/objectId/894d46af-b94f-454a-8aeb-b927877caeb5/isMSAApp-/false/default..

6. 証明書とシークレット画面が表示されます。
[クライアント シークレット]をクリックしてください。

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot

ホーム > 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 | 概要 > example_app

example_app | 証明書とシークレット

クイック スタート 総合アシスタント 問題の診断と解決 管理 プラントド化とプロパティ 場所 証明書とシークレット トーグル構成 API のアクセス許可 API の公開 アプリ ロール 所有者 ロールと管理者 マニフェスト サポート + プラットフォーム

クライアントの資格情報 シークレット フューレーション資格情報 (0)

証明書 (0) クライアント シークレット (0) フューレーション資格情報 (0)

トーグルの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることがあります。

+ 新しいクライアント シークレット

説明	有効期限	値	シークレット ID
このアプリケーションのクライアント シークレットは作成されていません。			

証明書とシークレットを表示して、必要なときに証明書を取得する

7. クライアント シークレットの追加ウィンドウが表示されます。
任意で説明を入力し、有効期限を選択し、[追加]をクリックしてください。



注意

クライアント シークレットの有効期限が切れてしまった場合、再度作成し直す必要があります。

8. クライアント シークレットが作成され、クライアント シークレットの値（サービス プリンシパルのパスワード）が表示されます。
「クライアント シークレットの値（サービス プリンシパルのパスワード）」はクライアント シークレットの作成時にのみ表示されますので、必ずメモに控えておいてください。



The screenshot shows the Microsoft Azure portal with the URL https://portal.azure.com/#blade/HubsBlade/resourceType/appService/resourceGroup/ResourceGroup1/resource/example_app. The 'Certificates & secrets' blade is open, and the 'Client secrets' section is selected. A single client secret is listed with the value 'Password uploaded on Tue Sep 09 ... 2026/3/6' highlighted in a red box.

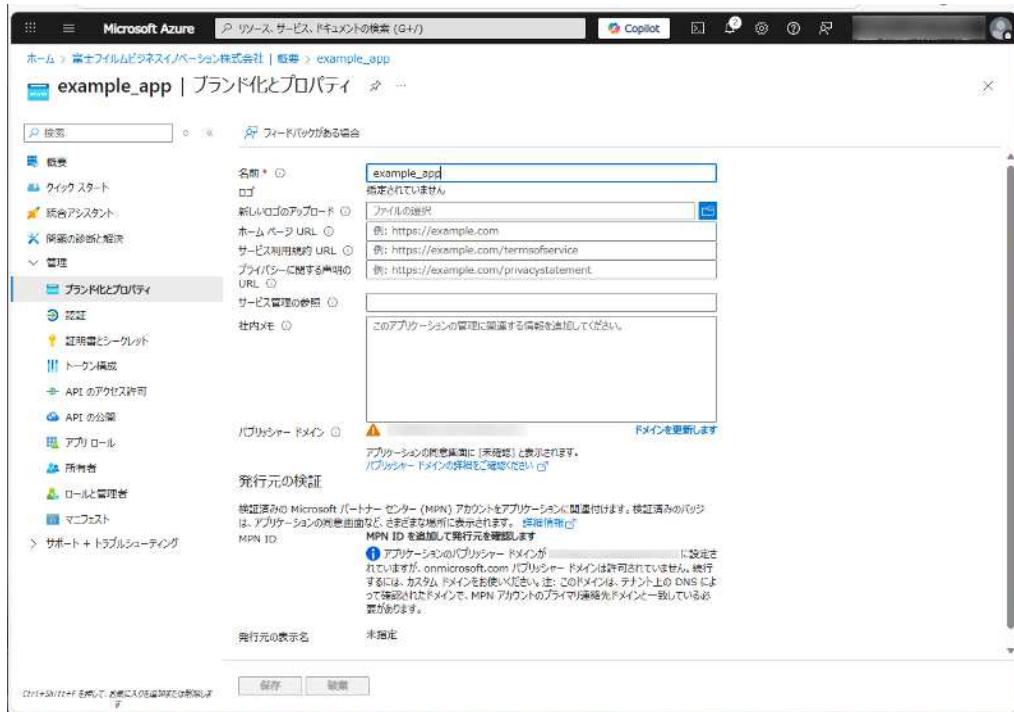
注意

「クライアント シークレットの値（サービス プリンシパルのパスワード）」は、beat-box との設定で必要となります。
もし忘れてしまった場合は、クライアント シークレットを作成し直す必要があります。

9. 画面左部のメニューから、[ブランド化とプロパティ]を選択してください。

10. ブランド画面が表示されます。

表示された「パブリッシャー ドメイン」をメモに控えておいてください。



The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. The left sidebar is open, showing various management options like Overview, Quick Start, and Authentication. The main content area is titled 'example_app | ブランド化とプロパティ'. On the left, a sidebar lists 'ブランディングとプロパティ' (Branding and Properties) under '管理' (Management). The 'Publisher Domain' section is selected, showing the field 'example_app' with a note '既定がりません' (Not specified). Below this, there are fields for 'Logo' (with a 'New logo upload' button), 'Home page URL' (with a 'File selection' button), 'Service terms URL' (with a 'File' field containing 'https://example.com/termsofservice'), and 'Privacy URL' (with a 'File' field containing 'https://example.com/privacystatement'). A note at the bottom of the sidebar says 'このアプリケーションの管理に関連する情報をお加えください' (Please add information related to the management of this application). At the bottom of the main content area, there is a note: 'アプリケーションの発行元に [発行元] と表示されます。 [パブリッシャー ドメインの詳細を確認してください]' (The publisher of the application will be displayed as [Publisher]. Please check the details of the publisher domain). Below this, there is a note about MPN ID: 'MPN ID: [MPN ID] を選択して発行元を確認します' (Select [MPN ID] to check the publisher). At the bottom right of the main content area, there is a button 'ドメインを更新します' (Update domain). At the very bottom of the page, there are '保存' (Save) and '戻る' (Back) buttons.

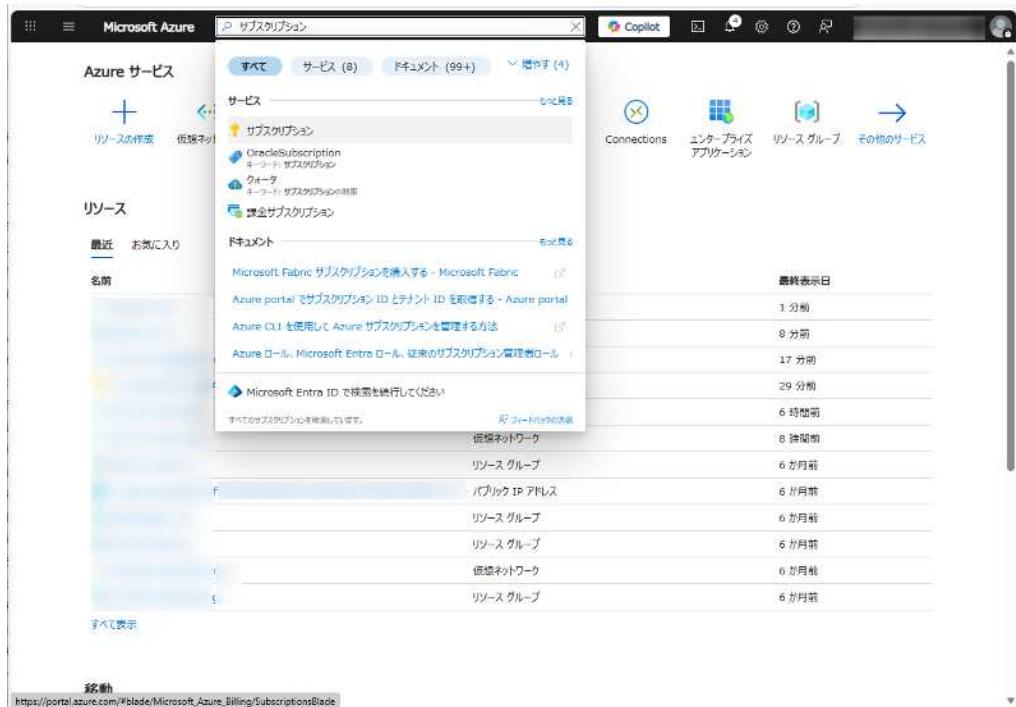
以上で、アプリケーションの作成は完了です。

続いて、ロールの設定を行ってください。

3. ロールの設定手順

「2.アプリケーションの作成手順」で作成したアプリケーションにロールを割り当てます。
ロールを割り当てることで、Azure リソースへのアクセス権を付与することができます。

1. 画面上部の検索バーにて[サブスクリプション]と入力し、検索バーの下に表示される検索候補から[サブスクリプション]を選択してください。



Microsoft Azure サービス

サブスクリプション

すべて サービス (8) ドキュメント (99+) 検索 (4)

Connections エンタープライズ アプリケーション リソース グループ その他のサービス

リソース

最近 お気に入り

名前

ドキュメント

Microsoft Fabric サブスクリプションを購入する - Microsoft Fabric

Azure portal でサブスクリプション ID を取得する - Azure portal

Azure CLI を使用して Azure サブスクリプションを管理する方法

Azure ロール、Microsoft Entra ロール、既存のサブスクリプション管理者ロール

Microsoft Entra ID で検索を行ってください

すべてのサブスクリプション ID を使用していません。

最新表示日

1 分前

8 分前

17 分前

29 分前

6 時間前

8 時間前

6 か月前

リソース グループ

パブリック IP アドレス

リソース グループ

リソース グループ

仮想ネットワーク

リソース グループ

リソース グループ

リソース グループ

リソース グループ

すべて表示

移動

https://portal.azure.com/#blade/Microsoft_Azure_Billing/SubscriptionsBlade

2. サブスクリプション画面が表示されます。
対象のサブスクリプションを選択してください。



サブスクリプション名	サブスクリプション ID	自分の役割	現在のスト	セキュアスコア	管理グループ	状態
富士フイルムビジネスイノベーション株式会社	00000000-0000-0000-0000-000000000000	所有者	未承認	-	-	● アクティブ

3. 選択したサブスクリプションの管理画面が表示されます。
画面左部のメニューから、[アクセス制御(IAM)]をクリックしてください。



Microsoft Azure リソース、サービス、プロジェクトの検索 (G+) Copilot

ホーム > サブスクリプション > アクセス制御 (IAM)

アクセス制御 (IAM)

アクションが必要です: 2024 年 6 月 31 日の時点で、Azure クラシック管理ロール (Azure クラシックリソース、Azure Service Manager も含む) は廃止され、サポートされなくなりました。アクティブな共同管理者またはサービス管理者ロールの割り当てがまだある場合は、これらのロールをすぐに Azure RBAC に変換してください。詳細情報を見る

アクセスの確認 ロールの割り当て 割り当ての追加 ロールの削除 ロールの削除 ロールの削除

マイ アクセス このリソースへのアクセスレベルを表示します。

マイ アクセスの表示

アクセスの確認 ユーザー、グループ、サービス プリンシパル、マネージド ID がこのリソースに対して持つアクセスレベルを確認します。詳細情報を見る

アクセスの権限

このリソースへのアクセス権の付与 ロールを割り当てることで、リソースへのアクセス権を付与します。詳細情報を見る

このリソースへのアクセス権を表示します このリソースとその他のリソースへのアクセス権を付与するロールの割り当てを表示します。詳細情報を見る

拒否の割り当てを表示します このスコープで特定の操作へのアクセスが拒否されているロールの割り当てを表示します。詳細情報を見る

カスタム ロールを作成する

組合の特定のニーズを満たす独自のアクセス許可のセットを持つ、Azure リソースのカスタム ロールを作成します。

4. サブスクリプションのアクセス制御(IAM)画面が表示されます。
画面上部のメニューから、[追加]、さらに[ロールの割り当ての追加]をクリックしてください。



5. ロールの割り当ての画面が表示されます。

画面上部の検索バーにて[ネットワーク共同作成者]と入力し、検索バーの下に表示される検索候補から[ネットワーク共同作成者]を選択して、画面下部の「次へ」をクリックしてください。



The screenshot shows the Microsoft Azure 'Assign Role' page. The URL in the address bar is 'https://portal.azure.com/#blade/Hub/ResourceManagementBlade'. The page title is 'ロールの割り当ての追加' (Add Role Assignment). The search bar at the top has 'ネットワーク' (Network) typed into it. The main content area shows a table of roles. The 'Network Contributor' role is highlighted in the list. The table columns are: 名前 (Name), 説明 (Description), 種類 (Type), カテゴリ (Category), and 詳細 (Details). The 'Network Contributor' role is categorized under 'ネットワーク' (Network) and 'ビューワー' (Viewer). At the bottom of the table, it says '検索結果: 1 - 6 / 6 件' (Search results: 1 - 6 / 6 items). Below the table are buttons for 'レビューと割り当て' (Review and Assign), '前へ' (Previous), and '次へ' (Next). A 'フィードバック' (Feedback) button is in the bottom right corner.

6. 画面中部の[メンバーを選択する]をクリックしてください。

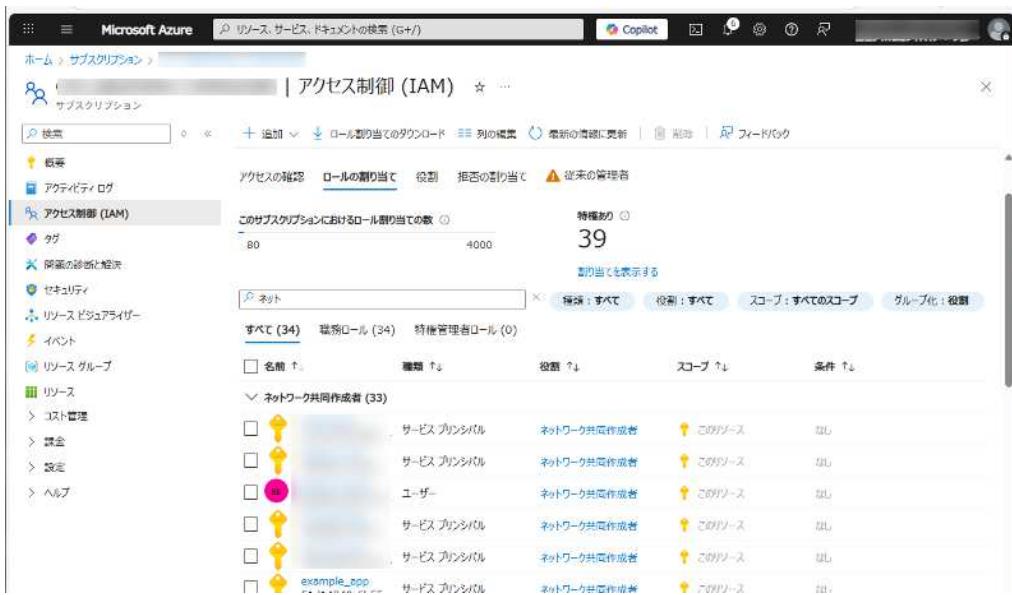
「メンバーを選択する」の検索バーにて「2.アプリケーションの作成手順」で作成したアプリケーションを検索し、検索バーの下に表示されるアプリケーションを選択後、[選択]をクリックしてください。



7. 画面下部の「次へ」をクリックしたのち、[レビューと割り当て]をクリックしてください。



8. 「ロールの割り当て」を選択すると、一覧に、ロールが割り当てられたアプリケーションが表示されます。ネットワーク共同作成者のリストに追加したアプリケーションが表示されます。



The screenshot shows the Microsoft Azure IAM (Access Control) blade. The left sidebar includes 'タグ', '関連の診断と解決', 'セキュリティ', 'リソース ビューアイテム', 'イベント', 'リソース グループ', 'リソース', 'コスト管理', '課金', '設定', and 'ヘルプ'. The main content area is titled 'アクセス制御 (IAM)' and shows 'このサブスクリプションにおけるロール割り当ての数: 39'. A table lists 34 assigned roles, including 'サービス プリンシパル' and 'ユーザー' under the 'ネットワーク共同作成者' category. The table has columns for '名前', '種類', '権限', 'スコープ', and '条件'.

名前	種類	権限	スコープ	条件
サービス プリンシパル	ネットワーク共同作成者	このリソース	なし	
サービス プリンシパル	ネットワーク共同作成者	このリソース	なし	
ユーザー	ネットワーク共同作成者	このリソース	なし	
サービス プリンシパル	ネットワーク共同作成者	このリソース	なし	
サービス プリンシパル	ネットワーク共同作成者	このリソース	なし	
example_app	サービス プリンシパル	ネットワーク共同作成者	このリソース	なし

以上で、ロールの設定は完了です。

続いて、beat-box の設定を行ってください。

beat-box での設定方法については、以下のページに手順書を掲載しています。

<https://www.fujifilm.com/fb/support/service/beat/common/manual/cloud.html>

4. beat-box の設定に必要な情報取得手順

beat-box との接続設定では、Azure の設定情報が必要になります。

入力が必要な情報は、Azure Portal で確認できます。

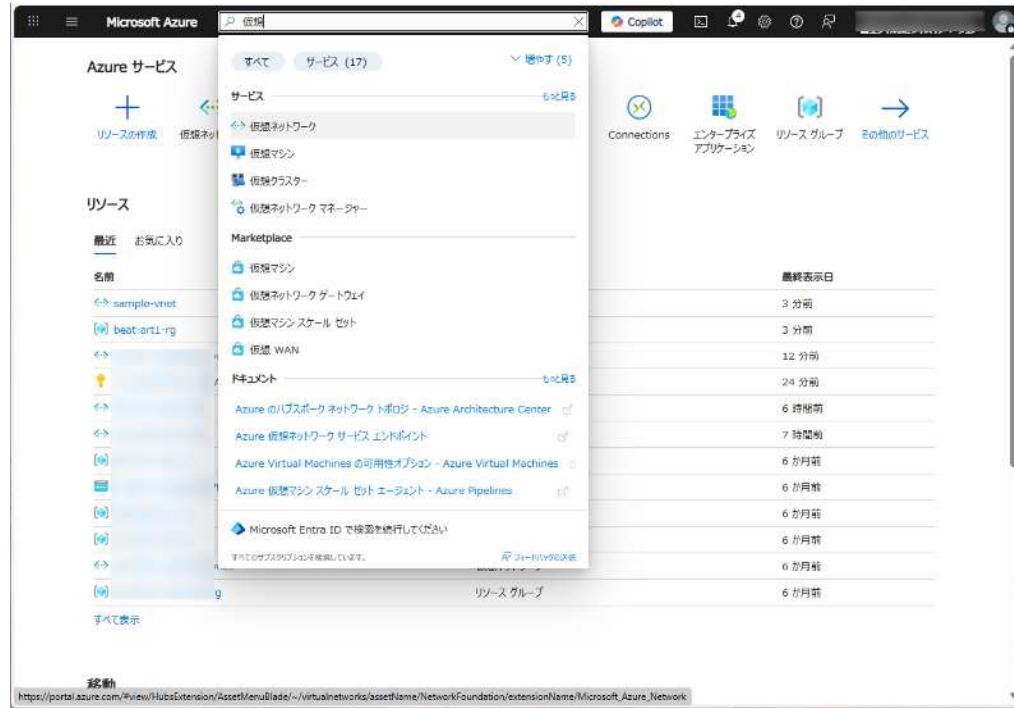
本章では、以下5項目の確認手順をご案内します。既に情報をお持ちの場合は、beat-box との接続設定に進んでください。

- ・仮想ネットワーク名（VNet のリソース名）
- ・仮想ネットワーク（VNet）のアドレス空間
- ・リソース グループ名
- ・アプリケーション（クライアント）ID ※
- ・クライアント シークレットの値（サービス プリンシパルのパスワード）

※beat-box の設定画面では、「サービス プリンシパル」として記載しています。

4.1. 仮想ネットワーク名、仮想ネットワークのアドレス空間、リソース グループ名の確認方法

1. 画面上部の検索バーにて[仮想ネットワーク]と入力し、検索バーの下に表示される検索候補から[仮想ネットワーク]を選択してください。



検索結果一覧

- サービス (17)
 - 仮想ネットワーク
 - 仮想マシン
 - 仮想クラスター
 - 仮想ネットワーク マネージャー
- Marketplace
- ドキュメント
- リソース

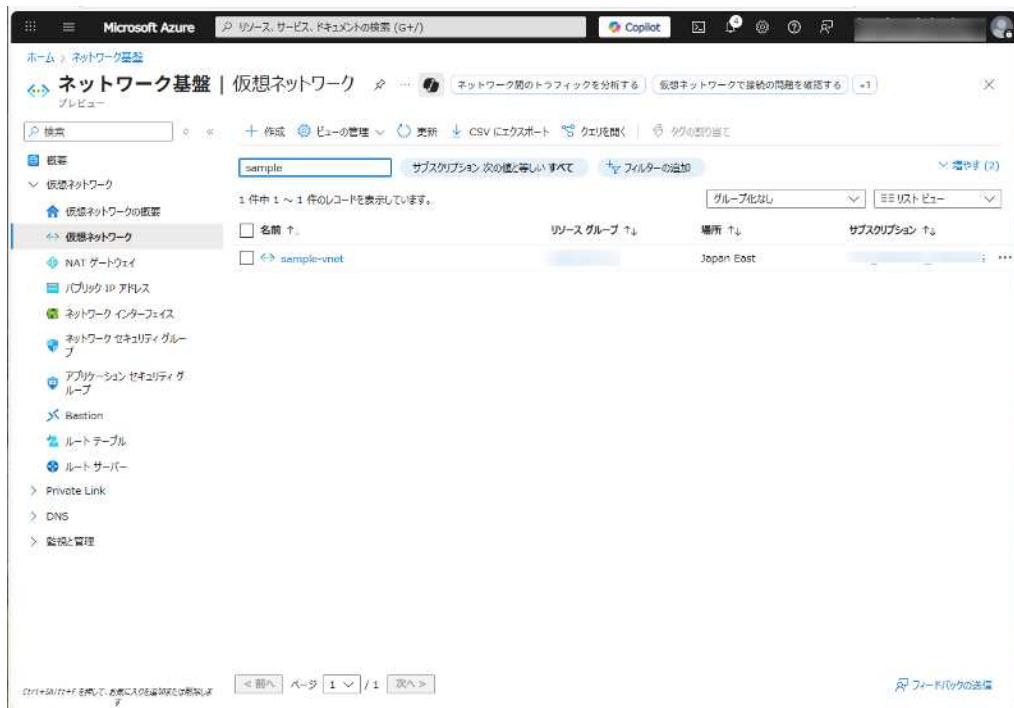
リソース

- 最近
- お気に入り
- 名前
- sample-vnet
- beat-art1-rg

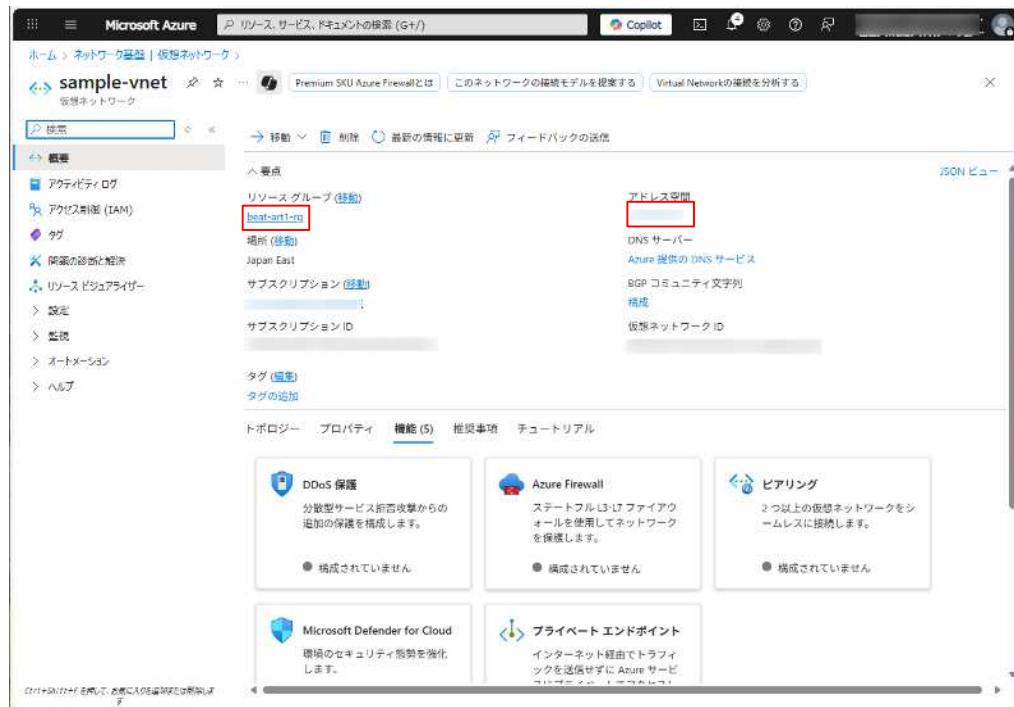
最終表示日

最終表示日
3 分前
3 分前
12 分前
24 分前
6 時間前
7 時間前
6 ヶ月前

2. 仮想ネットワーク画面が表示されます。
対象の仮想ネットワークを選択してください。



3. 選択した仮想ネットワークの管理画面が表示されます。
仮想ネットワーク名、仮想ネットワークのアドレス空間とリソース グループ名をメモに控えてください。

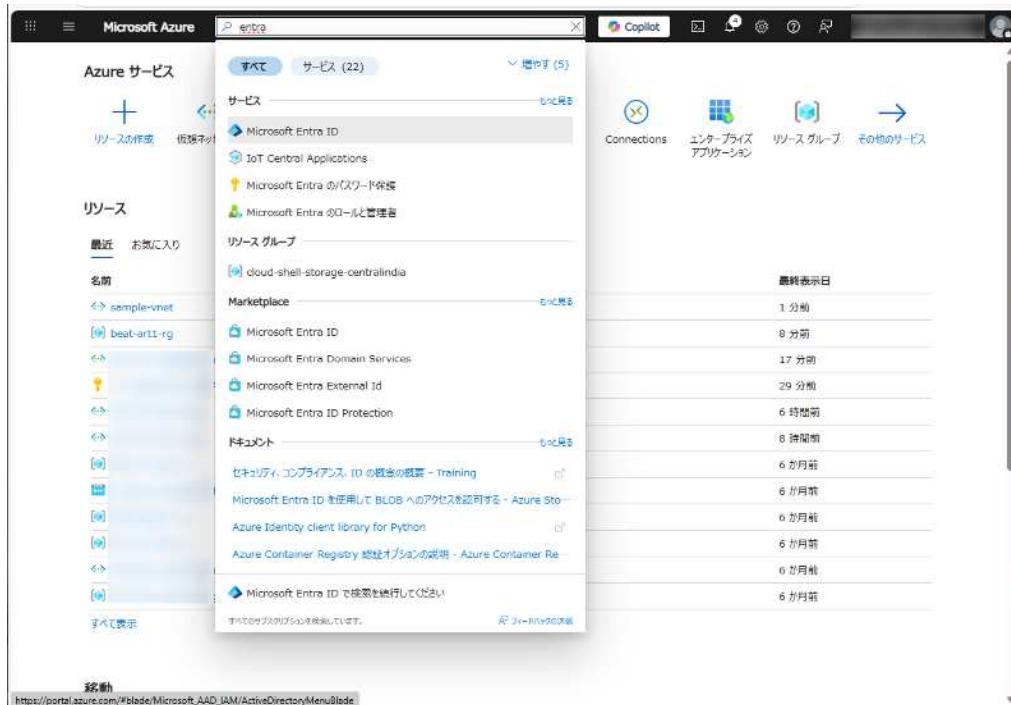


The screenshot shows the Azure portal interface for managing a virtual network. The left sidebar shows the navigation path: Home > ネットワーク基盤 > 仮想ネットワーク > sample-vnet. The main content area is titled 'sample-vnet' and shows the 'Overview' tab selected. In the 'Resource Groups' section, the 'heat-art1-m' group is highlighted with a red box. The 'Address Space' field is also highlighted with a red box. Other visible fields include 'Location' (Japan East), 'Subscription' (Sub 1), and 'Tags'. Below the main content, there are five function cards: 'DDoS Protection' (disabled), 'Azure Firewall' (disabled), 'Bridging' (disabled), 'Microsoft Defender for Cloud' (disabled), and 'Private Endpoint' (disabled). The interface includes standard Azure navigation and search features.

以上で、仮想ネットワーク名、仮想ネットワークのアドレス空間、リソース グループ名の確認は完了です。

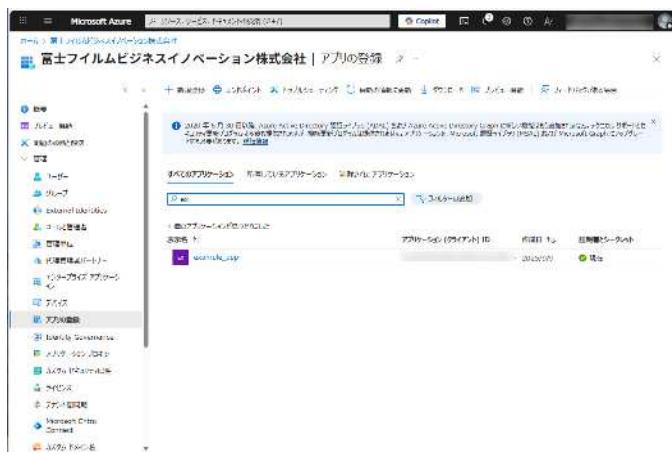
4.2. アプリケーション（クライアント）ID の確認方法

1. 画面上部の検索バーにて[Microsoft Entra ID]と入力し、検索バーの下に表示される検索候補から[Microsoft Entra ID]を選択してください。



The screenshot shows the Microsoft Azure portal search results for 'Microsoft Entra ID'. The search bar at the top contains the text 'entra'. Below the search bar, a list of results is displayed under the heading 'サービス (22)'. The first result, 'Microsoft Entra ID', is highlighted with a gray background and a blue icon. Other results include 'IoT Central Applications', 'Microsoft Entra のパスワード保護', and 'Microsoft Entra のロールと管理者'. To the right of the search results, there is a 'Connections' section with icons for 'Connections', 'エンタープライズ アプリケーション', 'リソース グループ', and 'その他のサービス'. Below the search results, a table lists items with their last modified date: '1 分前', '8 分前', '17 分前', '29 分前', '6 時間前', '8 時間前', '6 か月前', '6 か月前', '6 か月前', '6 か月前', and '6 か月前'. At the bottom of the search results, a note says 'すべてのサブスクリプションを検索しています' and '[?] フィルタの詳細'.

2. Microsoft Entra ID の概要画面が表示されます。
画面左部のメニューから、[アプリの登録]をクリックして、「すべてのアプリケーション」をクリックしてください。アプリケーション名を入力すると対象を絞ることができます。



3. 対象のアプリケーションを選択してください。
4. 選択したアプリケーションの詳細画面が表示されます。
アプリケーション（クライアント）ID をメモに控えてください。



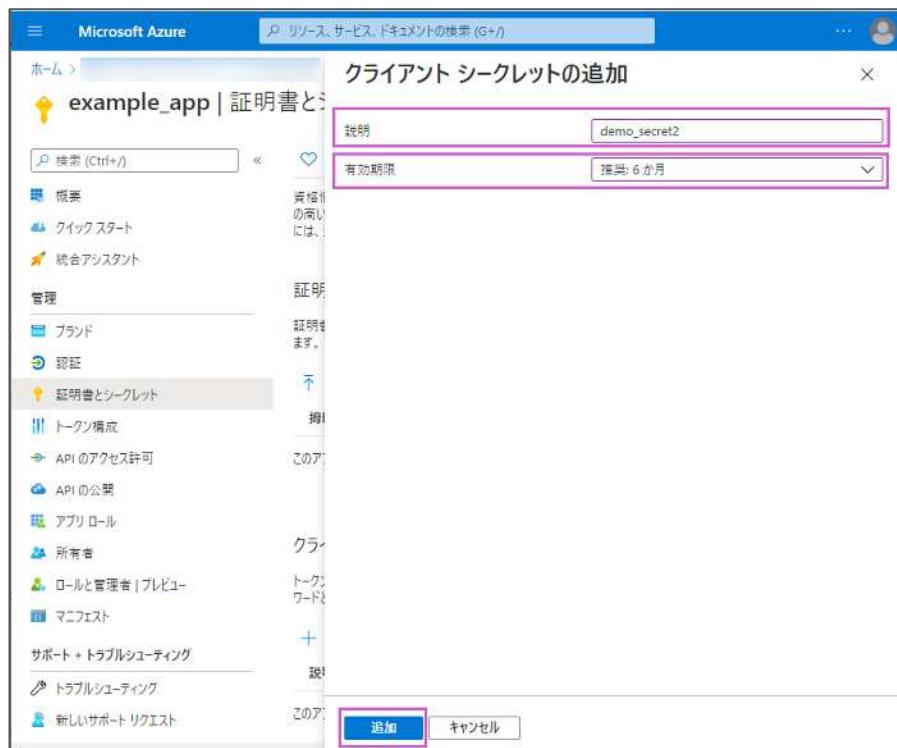
以上で、アプリケーション（クライアント）ID の確認は完了です。

4.3. クライアント シークレットの再作成方法

クライアントシークレットの値（サービス プリンシパルのパスワード）は作成時にのみ表示されます。値がマスク表示になると、参照することはできません。

「2.アプリケーションの作成手順」のクライアント シークレット作成時に、値をメモに控えておらず、再度、値を参照したい場合や、クライアント シークレットの有効期限が切れてしまった場合は、新たにクライアント シークレットを作成していただく必要があります。

1. 画面上部の検索バーにて[Microsoft Entra ID]と入力し、検索バーの下に表示される検索候補から[Microsoft Entra ID]を選択してください。
2. Microsoft Entra ID の概要画面が表示されます。
画面左部のメニューから、[アプリの登録]をクリックしてください。
3. Microsoft Entra ID のアプリの登録画面が表示されます。
対象のアプリケーションを選択してください。
4. 選択したアプリケーションの詳細画面が表示されます。
画面左部のメニューから、[証明書とシークレット]をクリックしてください。
5. 証明書とシークレット画面が表示されます。
[クライアント シークレット]をクリックしてください。
6. クライアント シークレットの追加ウィンドウが表示されます。
任意で説明を入力し、有効期限を選択し、[追加]をクリックしてください。



7. 新たにクライアントシークレットが作成され、クライアントシークレットの値が表示されます。「クライアントシークレットの値」を、メモに控えておいてください。

説明	有効期限	値	Secret ID
demo_secret	2021/12/1	X~*****	
demo_secret2	2021/12/1	(Redacted)	

補足

以前に作成したクライアントシークレットは無効になります。
対象のクライアントシークレットの右端にあるゴミ箱マークをクリックすると、削除することができます。

以上で、クライアントシークレットの再作成は完了です。

クラウド接続 接続先サービス初期設定手順書（Azure）

著作者 — 富士フィルムビジネスイノベーション株式会社
発行者 — 富士フィルムビジネスイノベーション株式会社

発行年月 — 2020年11月 初版
2021年7月 第2版
2025年9月 第3版